

令和 7 年 10 月 23 日 (木)

令和 7 年度第 7 回定例教育委員会

会議録

我孫子市教育委員会

1 招集日時 令和7年10月23日（木）午後2時00分

2 招集場所 教育委員会 大会議室

3 出席委員 教育長 丸 智彦 委 員 村松 弘康
委 員 新山 訓代 委 員 中村 通宏
委 員 横山 春奈

4 欠席委員 なし

5 出席事務局職員

教育総務部長 佐藤 和文 生涯学習部長 菊地 統
生涯学習部次長兼文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎
教育総務部次長兼学校教育課長 山崎美弥子

総務課長 高橋 純
教育相談センター所長 遠藤 美香

生涯学習課長 斎藤 幸弘 鳥の博物館長 大山 紗子
図書館長 中山 千草 少年センター長 佐藤 友一
学校教育課主幹 蟹原 弘治 学校教育課主幹 斎藤 優
生涯学習課主幹 段林 恒子 指導課課長補佐 塚田 悠平

6 欠席事務局職員
指導課長兼小中一貫推進室長 鈴木 美枝

午後2時00分開会

○丸教育長 ただいまから令和7年度第7回定例教育委員会を開会します。

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。中村委員にお願いします。

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、事務局から説明をお願いします。

○高橋総務課長 議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出についてです。

提案理由は、令和6年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成したので議会に提出するものです。

まず、報告書の1ページを御覧ください。本報告書が「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、作成されていることや、作成に当たり「令和6年度教育委員会教育行政施策」及び「令和6年度我孫子市行政施策」の主要施策が基となっていることを記載しています。本報告書の作成に当たり川村学園女子大学教育学部幼児教育学科長の菅井洋子氏に知見をいただいています。今回から、知見をいただく学識経験者が変更しています。

次に、2ページ以降、令和6年度の「III 主要施策の点検・評価と課題」について、各課が所管する施策について点検を行い、その評価と課題について整理したものを作成したものを学校教育の分野と生涯学習の分野それぞれについて記載しています。

す。施策ごとの点検及び評価と課題についての説明は省略しますが、令和5年度の変更点から引き続き、点検の欄に表を取り入れ、目標値と実績値との比較を分かりやすくしました。この例として、3ページのように目標値と実績値を記載することで、視覚的にも分かりやすくしています。

なお、今年度から「点検」及び「評価と課題」の項目については、令和6年度教育委員会教育行政施策の項目と対応するように変更しました。

次に、51ページから55ページには、教育委員の活動状況を記載しています。

まず、51及び52ページ、「1 教育委員会会議への出席」として、毎月の定例教育委員会、53ページ、臨時教育委員会を2回開催、「2 総合教育会議」は3回開催し、御出席いただきました。

次に、「3 学校行事・訪問、研修等への参加」については、学校行事として、入学式や卒業式をはじめ、運動会や体育祭、陸上競技大会、音楽発表会にも出席しています。次に、学校訪問・社会教育施設訪問では、教職員と教育委員との懇談会をはじめ、全校の学校訪問、広島・長崎派遣中学生リレー講座、また、総合教育会議の際に社会教育施設に訪問しています。次に、55ページ、教育委員研修会・総会等とその他行事として、成人式をはじめ、東葛飾地区社会教育振興大会、子ども部との意見交換会にも御出席いただきました。お忙しい中、様々な活動に出席いただき、誠にありがとうございました。

次に、56ページを御覧ください。学識経験者の意見を記載しています。川村学園女子大学の菅井氏にいただいた知見です。内容については、「1 点検・評価の基本的な仕組みについて」では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき行っている点検・評価の内容は、事務事業事後評価に加え、必要に応じて事前の検討・評価を行い、進行管理等も行うなど十分な方法で行われており、その実施のための組織体制や結果の利用も明確になさ

れている」との評価をいただいています。

次に、「2 点検・評価の内容について」では、各課が取りまとめた主要施策の点検及び評価と課題について、重点施策ごとに御意見をいただきました。

57ページ、主要施策1 「確かな学力と豊かな心、健やかな体を育み、子ども一人ひとりがいきいきと輝く魅力ある学校づくりの推進」、(1)「学校教育環境の充実」では、通学路の危険個所への対応、学校施設の改修工事及び水泳指導の民営委託について評価をしていただいています。また、教職員の意識改革を含む働き方改革を進め、全員で取り組む研修等を継続し、職場環境づくりを推進されることが望まれるとの御意見をいただいています。

次に、(2)「子どもがいきいきと輝く学校づくり」では、ライフステージに応じた教職員の資質向上を図るための研修会やコミュニティ・スクールへの理解を深める地域とともにある学校づくりに関する研修会の満足度が高かったことについて評価している一方、58ページ、小中一貫教育の周知・理解度や我孫子産野菜や米の認知度が目標値に届いていないことについて懸念されています。また、目標値に達していない項目のうち「学校環境衛生基準に基づいた教室内空気検査実施校」のうち、基準値外の5校について、早急な実態把握と対応が喫緊の課題であるとの御意見をいただきました。アンケート結果に対する取組後のいじめ件数の解消率や街頭指導における問題行動の認知件数については、関係機関との情報共有やいじめ・非行防止対策を通じて一人ひとりの子どもがいきいきと輝く学校づくりにつながることを切に願うといった御意見もいただいています。

次に、(3)「子どもの成長に応じた発達への支援」では、一人ひとりの教育的ニーズに対応した特別支援教育について、教育・発達相談や就学相談対応件数が目標よりも多く、利用者の満足度が高いことを評価している一方、アドバイザーの支援が役立ったと回答した割合が目標値に達していないことについ

て、具体的な内容を今後にいかしていくことも必要であるとの御意見をいただいている。また、部を超えた子ども部と健康福祉部との連携強化についても評価していただいている。

次に、59ページを御覧ください。主要施策2「市民が地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができる環境づくりの推進」です。

(1)「生涯学習環境の充実」では、公民館の学級・講座の満足度や鳥の博物館内啓発イベント参加者数が目標値より高いことにより、市民が学びたい時に学ぶことのできる学習機会が充実しているとの評価をいただいている。また、令和6年10月より開始した電子図書館サービスは、館内外で時間や場所を選ばず自由に24時間利用が可能となり、読書バリアフリーの観点からも新たな読書の楽しみ方や利用者の広がり等、今後の展開も期待されるといった評価をいただいている。一方で、老朽化した施設や設備の更新が課題であるとし、今後も生涯学習の機会の充実と体制の整備、学習施設・機能の充実を合わせて工夫していくことが必要となるであろうとの御意見をいただいている。

次に、(2)「歴史文化財の保存・継承と文化の振興」では、我孫子市には、地域に根ざした生活文化や古くから伝わる郷土芸能や祭礼があり、歴史文化財の保存や継承団体への支援、後継者育成等が課題である中、興味を持つ入り口となるように子どもを対象とした郷土芸能体験教室や小中学校の郷土芸能クラブによる発表等は大変重要な活動であるとの評価をいただいている。

次に、60ページを御覧ください。(3)「スポーツの振興」では、我孫子市独自のカリキュラムの基に市公認スポーツ指導者の認定、パラスポーツの普及・推進等、市民がスポーツに親しむ機会等、重要な取組がなされていることを評価していただきました。また、老朽化した施設の計画的な改修等についての課題が挙げられているが、子どもから大人まで誰もが気軽に参加できるスポーツを楽しむ機会の充実が期待されるとの御意見をいただいている。

最後に、「3 点検・評価の妥当性」ですが、こちらにつきましては、そのまま読み上げさせていただきます。

我孫子市教育委員会では、「次世代を担う子どもたちにとって、落ち着いて学習に取り組むことができる環境とそれを維持していくことが最も大切であると考え、子どもから大人に至るまで生涯にわたって学び続けられる環境づくりを推し進め、「生きる力」の育成を具現化する」ために、教育行政の基本方針を「個性を尊重し、互いに学び合う、学校教育並びに生涯学習の推進」とされている。このことに基づき主要施策を策定し、学校教育及び地域活動・事業に取り組まれている。

主要施策に対する各々の点検・評価は、実施した施策に対して具体的に振り返りを行い、次年度からの改善等も課題として記されており、適切かつ妥当な内容であると考える。一方で、目標値と実績値として数値化する項目の検討や算出方法の明示、長期的な計画の場合には開始時や昨年度の実績値も表に掲載し、量的変化と1年間の実施内容の詳細を具体的に記す方法等も考え得るかもしれません。

以上、令和6年度の点検・評価と今後の課題についての具体的な提言は有用であり、今後の活動にいかされていくことが期待される。」との御意見をいただいているます。

61ページ以降は資料として、令和6年度の部の運営方針及び課の目標設定及び令和6年度事務事業事後評価結果一覧表を記載しています。

本報告書の提出について、教育委員の皆様の御承認をいただければ、12月の市議会定例会に報告議案として提出させていただきます。説明は、以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。以上で説明が終わりました。

これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。

学識経験者の方から指摘された箇所については、既に事務局で改善しています。

——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決します。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって、議案第1号は可決されました。

議案第2号

○丸教育長 続いて、議案第2号、工事請負契約の締結について、事務局から説明をお願いします。

○辻文化・スポーツ課長 議案第2号、工事請負契約の締結についてです。

提案理由です。五本松運動広場整備事業に係る工事の請負契約の締結に向け、議会に上程されるよう、市長に依頼するものです。

契約の方法は総合評価方式一般競争入札による契約、契約金額は9億5,150万円、契約の相手方は日本体育・広島建設特定建設工事共同企業体と株式会社東京ランドスケープ研究所の2者となります。

現在は仮契約の段階ですが、11月に予定されている市議会臨時会の議決を経て本契約となる見込みです。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。以上で説明が終わりました。

これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

それでは、ないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決します。

議案第2号、工事請負契約の締結について、原案に賛成の委員は挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって、議案第2号は可決されました。

諸 報 告

○丸教育長 日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する事項が8点ありますので、まず始めにそちらから説明します。

1点目、我孫子市小中学校音楽発表会、千葉県児童生徒・教職員科学作品展の結果について、塚田指導課長補佐、お願いします。

○塚田指導課長補佐 本日、指導室訪問の対応で欠席している指導課長に代わって御報告させていただきます。

まず、小中学校音楽発表会についてです。10月7日、8日に我孫子市小中学校音楽発表会を柏市民文化会館大ホールにて開催されました。初日、最初の演目である布佐中学校の特設合唱団の歌声に、感動の涙が込み上げてきたと課長から伺っています。両日ともに、どの学校の演奏からも児童生徒の日頃の練習の積み重ねと音楽を楽しむ気持ちが伝わり、フロアの児童生徒や来賓の方々とも、豊かな時間を共有することができました。ありがとうございました。

次に、千葉県児童生徒・教職員科学作品展についてです。まず、9月13日と14日に我孫子市小中学校科学作品展が開催されました。夏休み中に児童生徒が意欲を持って取り組んだ論文、科学工夫作品、標本の力作が各校から集ま

り、見学者は2日間で1，370人でした。その中から市の代表になった作品9点が千葉県児童生徒・教職員科学作品展に出品されました。そのうち5点が入賞したので、御報告します。科学論文の部は、湖北台中学校2年 船本歩志さんが千葉県教育研究会理科教育部会長賞、高野山小学校6年 野本涼誠さんが優秀賞、我孫子第一小学校1年 井口友明さんが奨励賞を受賞しました。科学工夫作品の部では、我孫子第三小学校6年 田口純怜さんが優秀賞、白山中学校3年 佐原碧さんが優良賞を受賞しました。なお、科学工夫工作の部、我孫子第三小学校 田口さんの作品は、全日本学生児童発明くふう展に出展する予定です。また、科学工夫工作の部の我孫子第三小学校 田口さんと科学論文の部の湖北台中学校 船本さんと高野山小学校 野本さんについては、県の表彰式に参加する予定です。例年、我孫子市の作品の完成度が高く、子どもたちの熱心な取組について、今後も継続できるように支援していきます。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

教育委員の皆様も音楽発表会に御出席いただき、ありがとうございました。
私も聞いていて涙が出るくらい感動しました。

科学作品展については、我孫子市から9点を県に出品し、そのうち5点が入賞したということで、すばらしいですね。

御質問等あればお願いします。

○村松委員 千葉県児童生徒・教職員科学作品展について、名前のとおり、教職員の方も出品できるのですか。

○塚田指導課長補佐 はい。出品できます。

○丸教育長 ほかによろしいですか。

2点目、我孫子市小学校陸上競技大会、葛南地区中学校駅伝大会、東葛飾地方中学校駅伝競走大会の結果について、佐藤少年センター長、お願いします。

○佐藤少年センター長 まず、小学校陸上競技大会についてです。10月15日に白井運動公園陸上競技場にて、第60回我孫子市小学校陸上競技大会が行われました。当日、ところどころ小雨がぱらつき心配しましたが、競技役員の方々の尽力もあり、選手達は全力で大会に臨んでいました。各校の応援席からの声援やスタンドからの観覧者の拍手が選手の力になったと思います。今年は、男子100mと男子4×100mリレーの2種目で新記録が生まれました。男子100mでは我孫子第四小学校の松井陽人さんが記録12秒50、4×100mリレーでは我孫子第四小学校が記録54秒03でした。午後には雨も上がり、晴れ間がのぞく場面もありました。大きな怪我人や病人もなく終えることができました。

次に、10月2日に柏の葉公園総合競技場で行われました第34回葛南地区中学校駅伝大会についてです。この大会で上位5校までに入った学校は、11月1日に柏の葉公園総合競技場で行われる県大会に出場します。男子の部では湖北台中学校が優勝、久寺家中学校が2位、白山中学校が3位、我孫子中学校が4位と上位を独占しました。女子の部では白山中学校が優勝、湖北台中学校が3位、久寺家中学校が4位に入賞しました。11月1日の県大会では、優勝した学校は12月14日に滋賀県で行われる全国大会に出場することができます。また、上位4校が12月1日に群馬県で行われる関東大会に出場することができます。活躍を期待しています。

最後に、10月18日に行われた第77回東葛飾地方中学校駅伝競走大会についてです。昨年度同様、今年度も松戸市民劇場をスタートし、野田市総合公園陸上競技場がゴールでした。熱戦が繰り広げられた結果、湖北台中学校が5位、我孫子中学校が6位、久寺家中学校が7位、白山中学校が8位と4校が入賞するという素晴らしい結果でした。他の2校の選手達も学校代表として最後まで頑張りました。やや気温が高めでしたが、出場校74校が全力で東葛路

を走る姿が印象的でした。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。子どもたちの頑張る姿をたくさん見ることができました。

御質問等あればお願ひします。

よろしいですか。

続いて3点目、「元気な毎日への第一歩！長野信一さんから学ぶラジオ体操！」について、斎藤生涯学習課長、お願ひします。

○斎藤生涯学習課長 生涯学習課では、大学や企業と連携し、生涯学習推進事業を実施しています。今回、その一つとして、いつでも、どこでも、誰でも取り組め、健康づくりに効果があるラジオ体操講座を11月8日、中央学院大学にて実施します。今年で3回目となります。講師には、一昨年、湖北小学校で実施した際に来ていただいた元NHKテレビ・ラジオ体操指導者の長野信一さんとアシスタントに小坂愛さんを迎えて、ラジオ体操を学びます。

今後もさまざまな生涯学習推進事業を通して、市内の学校、企業等と連携を深め、地域のネットワークを活用した事業を実施していきたいと思います。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等あればお願ひします。

私も2年間このラジオ体操に参加させていただきました。周りの方々は私よりも御年配の方が多かったのですが、皆さんとても身体が柔らかく、柔軟性がありました。私も学校にいるときはもう少し柔らかかったなと思いながら体操をしていました。

よろしいですか。

続きまして4点目、第24回めるへん文庫の応募状況について、辻文化・スポーツ課長お願ひします。

○辻文化・スポーツ課長 今年度実施した第24回めるへん文庫の応募作品数

が確定しましたのでお知らせします。応募総数は140編、市内120編、市外20編、昨年度127編から増加しています。小学生では6年生が7割を占めていますが、国語の授業で「あなたは作家」という、物語を創作するカリキュラムがあるため、応募する子どもたちが増えたのだと考えています。また、市外からの応募者や中高学生になると応募フォームを利用してオンライン応募する方が増える傾向にあります。

来年度以降は市内からの応募を増やすため、学校に働きかけることと全国に向けてのPRを展開することを心掛けていきたいと考えています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等あればお願ひします。

全国への発信というはどういった方法で行っているのですか。

○辻文化・スポーツ課長 委託事業者からのPRになるのですが、インターネット、SNSを通じて我孫子市でめるへん文庫の応募をしている旨を広く告知をしています。

○丸教育長 よろしいですか。

続きまして5点目、白樺文学館特別展「暗夜行路の軌跡」展示図録の刊行について、辻文化・スポーツ課長、お願ひします。

○辻文化・スポーツ課長 市制施行55周年記念事業として、10月31日より白樺文学館で開始する企画展に合わせて図録を刊行しました。

1ページから18ページが「暗夜行路」の草稿を記したノートの写真図版です。

1及び2ページは、21ページの日本近代文学館所蔵の「女に関して」という副題が付けられた原稿にまとめられていますが、最終的には「暗夜行路」完成版には掲載されませんでした。ただ、主人公の恋愛に対する考え方には、本編に反映されています。また、主人公の名前は、「暗夜行路」完成版では「時

任謙作」ですが、草稿では「順吉」となっています。

3ページから6ページ上段までが「暗夜行路」完成版の後編第三にまとめられる「新婦」のページで、京都での新婚時代の出来事について記したもので、主人公が友人と妻と花札で遊んだ際に、妻が「ずる」をしたのではないかと疑ったものの、後日、妻が花札のルールを知らなかっただけということが判明し、妻をより愛しく思うといった内容になっています。

6ページから14ページが完成版の「或る夜」のページで、友人に付き合って祇園に遊びに出かけた主人公が、酔っぱらった友人を置き去りにできず、深夜になって妻の待つ家に戻ると、心配性の妻が心細げに待っていた、といった内容になっています。

草稿と完成版との表記や内容の違いから、作家がどのように文章を推敲したのか、思考のプロセスを経たのかを知ることができ、草稿を読む醍醐味となっています。また、文書の直し方でも字を塗りつぶして下や横に書き直す、更に行間に小さな字で追記する、毛筆で重ね書きするなど幾度もこだわっていることが伺われ、作家の意気込みや苦闘を偲ぶことができます。

14ページから17ページは「暗夜行路」とは関係のないものですが、家の間取りのようなものが書かれています。志賀は人生で23回引っ越しをしたと伝えられ、15ページ上段は大正4年の赤城山の家、16ページ上段は我孫子の家、17ページ上段右は京都衣笠園の家ではないかと推定しています。

15ページ下段は9月まで赤城に滞在している、という書き出しの友人宛書簡の草稿で、実際大正4年の秋に赤城山から我孫子に引っ越ししていることから、この草稿ノートは赤城山滞在中のものと思われます。

このほか、19及び20ページがノートとともに発見された小熊太郎吉氏の綴り帳「銀福」で、志賀の京都の引越し先住所、執筆者不明の原稿用紙の写真図版です。

以降のページは、今回の企画展と図録の監修者である、同志社女子大学の生井知子教授の解説や学芸員の小熊太郎吉氏の研究ノートとなっています。この図録はあくまで企画展の一部のため、ぜひ白樺文学館で御鑑賞していただけたらと思います。なお、10月30日に企画展の内覧会を実施する予定です。教育委員の皆様におかれましては、15時30分より展示解説で行いますので、もしお時間が許せば御参考いただければと思います。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等あればお願ひします。

10月30日が内覧会で、企画展はいつまでですか。

○辻文化・スポーツ課長 来年の3月31日までが会期となっています。

○丸教育長 よろしいですか。

続いて6点目、旧井上家住宅イベント「古民家ヨガ」及び「S P レコード鑑賞会」について、辻文化・スポーツ課長、お願ひします。

○辻文化・スポーツ課長 旧井上家住宅を活用した2つのイベントを11月24日に実施します。8月23日に実施した「おひるねじかん」で御好評いただき、リクエストが多かった「古民家ヨガ」を午前10時15分から1時間実施し、その後ボランティアガイドによる旧井上家住宅の見学会を開催します。

また、午後1時30分から我孫子オーディオファンクラブとの共催イベント「S P レコード鑑賞会」を開催します。S P レコードは明治末期から昭和30年代まで盛んに制作された78回転のレコードで、流行歌や小唄、オペラ、シャンソン、ジャズなど貴重な音源が吹き込まれています。今年は昭和100年の節目に当たることから、昭和前期を中心としたS P レコードをゼンマイ式の蓄音機にかけて鑑賞していただきます。これからも学芸員のスキルをいかした活用事業を旧井上家住宅で展開し、認知向上と集客に努めたいと考えています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等あればお願ひします。

よろしいですか。

続いて7点目、我孫子市民図書館 秋のたよりについて、中山図書館長、お願ひします。

○中山図書館長 今年、昭和元年から数えて100年の節目に当たることから、「昭和を振り返ろう Part 1」というテーマで10月26日付けで発行します。昭和の文化や社会事象を知ることのできる本を幅広く選定しており、紹介文を載せている本は昭和と現在を比較することができるもので、出版が比較的新しいものを紹介しています。来年は「昭和を振り返ろう Part 2」として、昭和の名作物語を中心に紹介していきたいと考えています。

また、裏面「子どもの本でふりかえろう昭和のくらし」では、子ども向けてとなっていますが、大人も一緒に楽しめるものを紹介しています。

また、秋のたよりの発行に合わせて、アビスタ2階の展示スペースにおいて、歴代の秋のたよりを展示してPRしながら、図書館内でも特設コーナーを設けて図書館利用に繋げていきます。

○丸教育長 ありがとうございました。面白い企画ですね。

御質問等あればお願ひします。

よろしいですか。

最後に8点目、図書館湖北台分館窓口の移設について、中山図書館長、お願ひします。

○中山図書館長 湖北台分館窓口サービスの移転についてです。8月の定例教育委員会で御報告した図書館湖北台分館窓口を湖北台近隣センターに緊急一時移転したことについて、当初は10月から湖北台分館に窓口を戻す予定でしたが、一時移転の原因となったエアコンの不具合は修繕せず、引き続き、湖北台

近隣センターに御協力いただき、窓口サービスを行っていくことになりました。

今後は、1月頃までに湖北地区公民館（コホミン）へ窓口サービスの移転ができるように、職員の健康への配慮と窓口の場所が何度も変更となったことによる市民への混乱を招かないよう準備を進めていきます。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

御質問等あればお願ひします。

よろしいですか。

それでは、これより事務報告に対する質疑に入ります。質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

ないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に、事務進行予定について、質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

ないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に、教育事業全般について、質疑があれば挙手をお願いします。

——よろしいですか。

ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 以上で令和7年度第7回定例教育委員会を終了します。お疲れさまでした。

午後1時48分閉会